# 令和７年度 決算をお知らせします

# 決算報告

城里町の令和７年度決算が10月定例会で認定されました。町民の皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金等がまちづくりのためにどのように使われたのかをお知らせします。

## 一般会計

歳入 129億4,281万7千円（前年度比 14.6%増）

歳出 120億5,230万2千円（前年度比 13.9%増）

### 町税の内訳と町民１人あたりの町税負担額

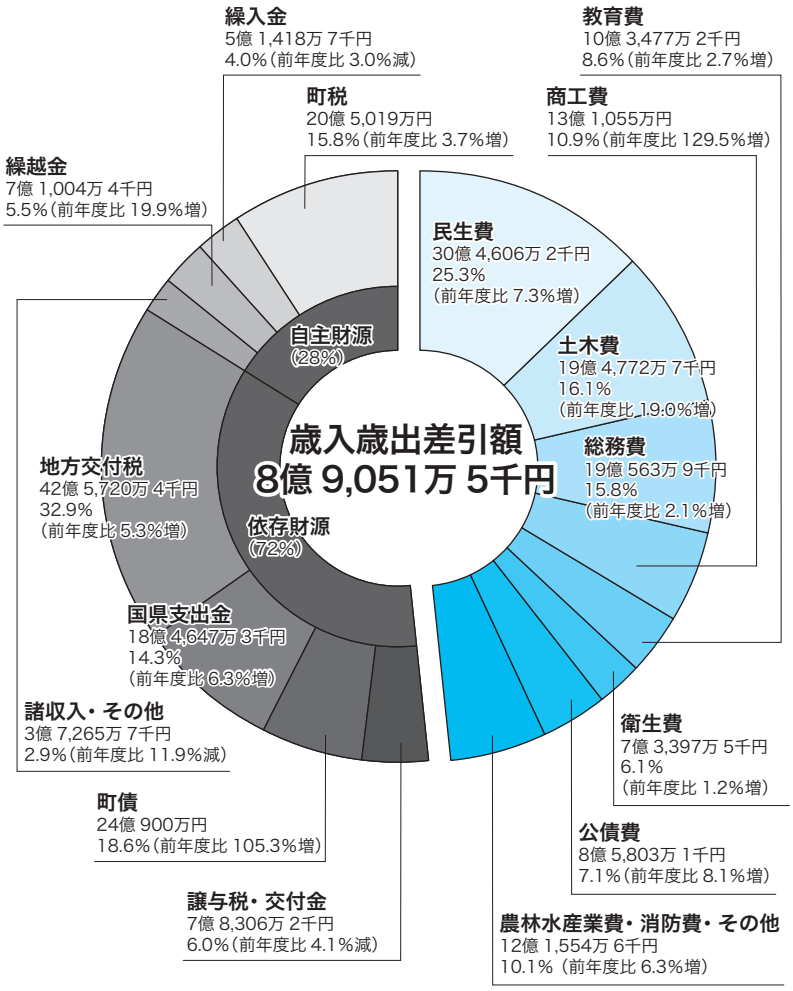
**町民税**
8億3,457万6千円
1人あたり
48,803円

**固定資産税**
9億7,284万1千円
1人あたり
56,888円

**軽自動車税**
8,980万3千円
1人あたり
5,251円

**町たばこ税**
1億2,897万3千円
1人あたり
7,542円

**入湯税**
2,399万7千円
1人あたり
1,403円




### 町民１人あたりに使われたお金

**民生費**
178,122円
高齢者福祉、
児童福祉

**土木費**
113,896円
道路整備、
公共住宅の管理

**総務費**
111,434円
庁舎管理、
徴税、選挙

**商工費**
76,636円
商工業の
振興など

**教育費**
60,510円
学校整備、
社会教育

**衛生費**
42,920円
健康診断、
ごみ処理

**公債費**
50,174円
町の借金の
返済金

**農林水産業費・消防費・その他**
71,080円
農林水産業の振興、
消防団の運営など

**一般会計歳出総額**
704,772円

※ 令和８年３月 31 日現在人口 17,101 人で算出

## 歳 入

歳入について、前年度と比較して増減が大きい項目を上げると、町債については、道の駅かつら移転整備事業等の対象事業費の増嵩に伴い、過疎対策事業債等が大幅に増加したことで、前年度比 105.3%の増となりました。また、国県支出金については、民生費や土木費等における対象事業費の増嵩をうけて、前年度比 6.3%の増となりました。

一方で、減少となった項目として、繰入金については、財政調整基金繰入金の減により前年度比 3.0%の減となりました。

その他、普通交付税の追加交付による地方交付税の増嵩等の影響もうけて、歳入総額は前年度比 14.6%の増となりました。

## 歳 出

歳出について、増加率が大きい項目を上げると、商工費については、城里町元気アップ振興券事業の皆増、ホロルの湯施設管理費や道の駅かつら移転整備事業費の大幅な増嵩をうけて、前年度比 129.5%の増となりました。また、土木費については、道路整備事業費や公営住宅建設事業費の増嵩に伴い、前年度比 19.0%の増となりました。その他、民生費においても、学童施設の外構等の整備や人件費の高騰、需要の高まりをうけた障害者福祉費や児童福祉費の増嵩により、前年度比 7.3%の増となりました。

その他の各項目においても、前年度と比較して増加しており、歳出総額は前年度比 13.9%の増となりました。

## ◆ 特別会計・企業会計 ◆

| 会計名 | | 歳入 | 歳出 | 差引額 |
|---|---|---|---|---|
| 国民健康保険特別会計（事業勘定） | | 19億4,619万円 | 19億2,287万8千円 | 2,331万2千円 |
| 国民健康保険特別会計（施設勘定） | | 2億4,186万3千円 | 2億2,110万4千円 | 2,075万9千円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | | 3億2,245万2千円 | 3億2,061万2千円 | 184万円 |
| 介護保険特別会計（保険事業勘定） | | 24億6,829万7千円 | 23億4,111万6千円 | 1億2,718万1千円 |
| 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定） | | 704万5千円 | 701万5千円 | 3万円 |
| 水道事業会計 | 収益的収入・支出 | 6億274万9千円 | 5億7,709万2千円 | 2,565万7千円 |
| | 資本的収入・支出 | 9,154万2千円 | 3億5,351万1千円 | ※△2億6,196万9千円 |
| 下水道事業会計 | 収益的収入・支出 | 10億3,476万7千円 | 10億274万8千円 | 3,201万9千円 |
| | 資本的収入・支出 | 3億4,279万2千円 | 6億1,706万円 | ※△2億7,426万8千円 |

※不足額は当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額ならびに損益勘定留保資金で補てんしました。

## ◆ 基　金 ◆

| | |
|---|---|
| 基金残高 | 62億2,271万6千円 |
| うち財政調整基金 | 27億7,881万9千円 |
| うち公共施設整備基金 | 4億7,021万2千円 |

## ●公共施設整備基金の使途●

| | |
|---|---|
| 医療福祉、障害者福祉、保育事業 | 1億1,000万円 |
| 道路維持補修事業 | 3,000万円 |
| 公営住宅建設事業 | 500万円 |
| 合計 | 1億4,500万円 |

※公共施設整備基金とは、町に交付された競輪場外車券売場交付金（サテライト水戸の売上の0.8%）を積み立てて、後年度の保健福祉事業、教育事業およびコミュニティ事業等ならびに施設整備の財源とするために取り崩すことができる基金。
　令和7年度は、35,119,180円が交付され、同額を基金に積み立てました。

## ●主な町の財産●

| | | |
|---|---|---|
| 行政財産 | 土地 | 783,203㎡ |
| | 建物 | 110,874㎡ |
| 普通財産 | 山林 | 2,216,316㎡ |
| | 土地 | 183,497㎡ |
| | 建物 | 5,865㎡ |

## ■地方債■

| | |
|---|---|
| 地方債現在高 | 222億889万4千円 |
| うち一般会計 | 139億2,681万3千円 |
| うち特別会計 | 1億1,483万9千円 |
| うち企業会計 | 81億6,724万2千円 |

## 財政分析指標　健全化判断比率

　健全化判断比率とは、自治体の財政状況を示す指標で、数値が低いほど自治体の財政状況は良好と判断します。
　城里町においては、長期的にみれば、実質公債費比率および将来負担比率ともに減少傾向にあり、令和7年度もすべて基準値を下回っていますが、引き続き起債発行事業を精査するなど、計画的な財政運営に取り組みます。

この基準を超えると、財政健全化計画を作成し、改善に取り組まなければなりません。

| 指標 | 内容 | 令和6年度 | 令和7年度 | 早期健全化基準（令和7年度） |
|---|---|---|---|---|
| 実質赤字比率 | 一般会計の赤字の割合 | − | − | 14.12% |
| 連結実質赤字比率 | 全会計（一般会計・特別会計・企業会計）の赤字の割合 | − | − | 19.12% |
| 実質公債費比率 | 借入金（地方債）の返済額の割合 | 8.3% | 7.8% | 25.0% |
| 将来負担比率 | 借入金（地方債）など将来負担が見込まれる負債の割合 | 43.7% | 51.6% | 350.0% |

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、黒字であるため数値の表記はありません。

[問合せ]　財務課　☎029-288-3487（直通）